

# ハンドボール

No. 37

Japan  
Handball  
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	7
----------	---

年月日	2018 年 9 月 14 日 (金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

## 公 式 記 録 用 紙

A 岡山県										B 大分県									
都道府県 福井県			市町村 福井市			会場 福井市体育館						回戦 2回戦							
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B					
7mT得点/総数	A 1/2		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B 3/4	7mT得点/総数						
			1 28:56	2 08:50	3				1 24:30	2 27:57	3								

No.	岡山県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	大分県	G	W	2'	2"	D	DR
1	唐渡 大聖							1	伊藤 玲央						
2	竹内 大和	1						2	牧 雄大	3					
3	小西 翼			1				3	坂田 敬一	3					
4	中島 海	3	1					4	大津 慎吾	8					
5	有本 晃人							5	利光 良介	6	1	1			
6	高田 晃汰							6	後藤 俊介	1					
7	佐田 迅人	1						7	三重野 将伍						
8	友國 将大	2		1				8	園田 俊稀		1				
9	穂山 葵	6						9	浜田 弘晟	2					
10	辻 倫太郎	2		1				10	佐野 祐太	1					
11	所 凌央	2		1				11	住吉 連			1			
12	北村 泰造							12	野上 遼真						
役員A	所 努							役員A	平井 徳尚						
役員B	大廻 嘉彦							役員B	富松 秋寛						
役員C	青江 活茂							役員C	平井 香代子						
役員D	大西 重徳							役員D	牧 健一郎						

A	チーム役員A署名										B
特記事項											

レフェリー	横山 智	沼澤 彰秀		
T.D	山川 博行	岩堀 笑子		
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No. 36

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

## 試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 14(金)			試合番号	⑦
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
岡山県			大分県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
17	9	前半	8	24	
	8	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

大会2日目。国体少年男子の2回戦、岡山県と大分県の対戦は、大分県②牧のポストシュートで幕を開けた。両者譲らず、拮抗した展開となり、前半15分で4対4とタイスコア。その後も互いに白熱したDFでゴールを簡単に許さず、点が入らない時間が続く。岡山県⑩所が見事なパスカットからの速攻を決めると、大分県も④大津の豪快なステップシュートで応戦する。前半は、互いの堅守が目立ち、9対8と岡山県が1点リードして、折り返した。

後半に入り、岡山県が2人退場すると、大分県は⑩佐野がPTを決め、逆転に成功する。さらに②牧がゴールを決め、点差を広げるが、岡山も5人攻撃で相手DFを崩し、得点する。勢いに乗る大分県は⑤利光が速攻から、鮮やかなループシュートを決め、3点差をつけると、流れを変えたい岡山県はすかさずTO。その後は互いに一進一退の攻防が続くも、大分⑤利光が退場すると、岡山県は⑩辻がカットインからシュートを決め、1点差に詰め寄る。しかし、大分県も④大津が気迫あるプレーでシュートを決め、つきはなす。大分県は⑩住吉が退場するも⑨浜田がサイドからスピッシュュートを決め、残り5分で4点差。岡山県は残り2分でマンツーマンDFをしかけるも、大分県に追加点を許し、行き詰まる熱戦は、最終スコア24対17で大分県に軍配が上がった。

記載者氏名

中村 凌

送信日時

9月14日(金) 16:10

送信者署名

中村 凌